

～シニア体験～

令和2年5月、ヒューマンサービスコースの2年生が高齢者となった時の身体状態を疑似体験しました。高齢によって生じる肉体的・身体的変化を実感し、高齢者に対する思いやりの心を育くみます。



「あと一段ですよ」「気をつけて下さい」声掛けの一言が相手の安全を守ることに繋がると実感しました。



目がよく見えないので、回りの状況を詳しく説明してくれると安心しました。外に出ると小さな段差がたくさんあり、つまづきやすかったです。



新聞の小さな文字は見にくかったです。手先が上手く動かないので、新聞を一枚ずつめくるのも、大変です！



白内障ゴーグルをはめていると、掲示物の色がよくわかりません。特に白地に黄色の文字が見えませんでした。